

# 令和2年小田原市議会 12月定例会

## 総務常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
デジタル化によるまちづくり推進事業 について	企 画 政 策 課	1
公共施設再編事業について（旧片浦支所 利活用事業）	公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課 戸 籍 住 民 課	3
リサイクル施設運転等委託料について	環 境 事 業 セ ン タ ー	5

令和2年12月3日

# デジタル化によるまちづくり推進事業について

## 1 目的

未来に向けて市民の暮らしがより一層便利で快適なものとなるよう、市を挙げた『デジタル化によるまちづくりの推進』に向けた具体的な取組として、デジタル関係の専門知識を有するアドバイザー等から助言を得るとともに、産学官連携の「(仮称)市デジタル化推進協議会」の設立に係る支援を行う。

## 2 予算額

デジタル・エグゼクティブ・アドバイザー等謝礼	750千円
(仮称)市デジタル化推進協議会負担金	1,000千円

## 3 事業概要

### (1) デジタル・エグゼクティブ・アドバイザー等謝礼

- ・専門的な知識を有する「デジタル・エグゼクティブ・アドバイザー」を設置して、デジタル化に関して幅広くアドバイスを受ける。
- ・このほか、デジタル化に関する推進計画の策定に向けて、有識者による検討の場を設ける。

### (2) (仮称)市デジタル化推進協議会負担金

- ・協議会設立の目的  
本市におけるデジタル化によるまちづくりを加速させるため、市・地域の各種団体・地域内外の民間企業・大学等の研究機関や金融機関等が連携し、地域が抱える課題解決のため、デジタルの力を最大限に活かしたまちづくりの推進を行う。
- ・協議会の主な役割
  - ① 会員間の連携の促進
  - ② 市のデジタル化に関する取組についての意見交換
  - ③ 地域課題解決のためのデジタル技術活用の検討
  - ④ デジタル化に向けた取組の提案
  - ⑤ デジタル化に関する市民理解の向上
- ・会員  
関係する企業や団体、大学、金融機関のほか、本協議会の設立趣旨に賛同する者

・設立日

令和3年（2021年）1月30日（土）。なお、設立に際して、デジタル化の取組を市民に周知するため、次のとおりキックオフイベントを開催する。

＜キックオフイベント概要（予定）＞

【時間】 13:30～15:30 協議会総会及びシンポジウム

13:00～16:00 デジタル技術体験ブース

【場所】 ミナカ小田原コンベンションホール

【内容】 第1部 13:30～14:00 協議会第1回総会

第2部 14:15～15:30 シンポジウム

# 公共施設再編事業について (旧片浦支所利活用事業)

## 1 事業目的

新型コロナウイルスの感染拡大により、「新しい生活様式」としてテレワークやワーケーションの機運が全国的に高まっており、この機運を捉え本市の魅力を積極的に発信していく必要がある。

そこで、総量縮減と機能配置の適正化という公共施設再編の方向性は堅持しつつ、こうした社会情勢の変化にも柔軟に適応していくため、旧片浦支所の建物をテレワーク等の場として民間事業者による利活用に供し、本市の優れた環境のPRにも活用していく。本事業は、この利活用を進めるに当たり、事前準備として敷地測量を行うものである。

## 2 予算額

◎公共施設再編事業 測量委託料

◎旧片浦支所解体に関連する予算の減額補正

旧支所施設管理事業（諸費）	△18,508 千円
内訳 影響調査等委託料	△2,671 千円
解体撤去工事請負費	△15,837 千円

## 3 施設概要

土地	所在地	地目	面積	備考
	小田原市根府川 77 番地の1	宅地	4620.69 m <sup>2</sup> (登記)	市街化調整区域

建物	構造	建築年	延床面積	備考
	木造2階カラーベスト葺	昭和 28 年	399.46 m <sup>2</sup>	

## 4 スケジュール

令和3年（2021年）

1月～6月頃	敷地測量
1月～2月	サウンディング調査、募集要項作成
3月	3施設の提案募集(旧片浦支所、旧大窪支所、旧曾我支所)
7月頃	提案審査、交渉権者決定

## 5 位置図及び公図



## リサイクル施設運転等委託料について

リサイクル施設運転等委託業務は、不燃ごみ・缶・ビン・ペットボトルの選別、機械運転操作、運搬等と市民が持ち込む不燃ごみの受入れ等を行っている。

これまで、単年度で契約してきたが、同一の業務が継続されることから、安定的かつ継続的に実施するため、複数年の契約とする。また、新規事業者の参入を促すとともに、令和3年（2021年）4月からの業務を円滑に開始するため、準備期間を設けることができるよう、令和2年度（2020年度）を含めた債務負担行為を設定する。

### 1 債務負担行為の内容

期 間	予 算 額 (千円)
令和2年度	(予算計上額 0)
令和3年度	77,220
令和4年度	77,220
令和5年度	77,220
令和6年度	77,220
令和7年度	77,220
合 計	386,100

### 2 スケジュール

	令和2年		令和3年				～	令和8年	
	12月		1月	2月	3月	4月		3月	
入札準備									
業者見積									
契 約									
業者準備期間									
業 務 期 間									